



か て い が く し ゅ う
家庭学習のすすめ



ふくしゅう
復習しよう！



がくしゅう ないよう ていちゃく
学習内容が定着し、
かくじつ ちから
確実に力がつきます！

1 まず、宿題をすませましょう。



2 今日、学校で勉強したことを思い出してみよう。

こんな方法もあります。

- 今日勉強したことを、お家の人に教えてあげる。
- 今日の勉強を思い出しながら、家庭学習ノートに書いてみる。
その後、授業のノートと比べてみる。

3 教科書、ノート、プリントなどを見直しましょう。

- 授業のノートに、書き間違いや書き落としがあれば、直したり、書きこんだりしておきます。
- わからない言葉等は、辞書などで調べます。

4 問題、課題を解いてみましょう。

- できている、わかっている問題は、さらっと目を通す。
- できなかった、わからなかった問題を大切にする。
→5分考えてもわからない問題は、お家の人や学校の先生に教えてもらいましょう！



か て い が く し ゅ う
家庭学習のすすめ



よしゅう
予習しよう!



がくしゅう ないよう
・学習する内容がわかっているので、授業が楽しくなります。
じゅぎょう たのしく
・自分の「わからないこと」がはっきりしているので、授業に集中してのぞめます。

あ す じゅぎょう がくしゅう きょうかしよ よ む
1 明日の授業で学習する教科書のページを読む。

たいせつ せん ひ しるし
2 大切なところに線を引き、わからないところに印をつける。

ここがポイント

・ わかるところ、わからないところを明らかにして、授業にのぞみましょう。

ことば たんご じしよ しら
3 わからない言葉、単語などを、辞書で調べましょう。

もんだい かだい と
4 問題、課題を解いてみましょう。

もんだい かだい と だいじょうぶ
・ 問題、課題が解けなくても大丈夫です。

もんだい あき
どの問題がわからないかを、明らかにしておきましょう。



きょうか せんせい じゅぎょう すすめかた よしゅう
・ 教科によって、また、先生の授業の進め方によって、予習のやりかた か せんせい き
やり方は変わってきます。くわしくは、先生に聞きましょう。

かていがくしゅうのないよう

こくご

1、2年生

【おんどく】

- たのしみながら、おおきなこえで よめるように しましょう。
- くとうてん(「、」や「。」)に 気をつけて、すらすら よめるように れんしゅう しましょう。
- まいにち つづけて れんしゅう しましょう。

【かくこと】

- 正しいしせいで、ていねいに ゆっくり かきましょう。
- ひらがな・カタカナ・かん字を 正しい かきじゆん・かたち・おくりがなで かけるように、ていねいに れんしゅう しましょう。
- こくごの きょうかしよの ぶんを、正しく はやく かきうつせる ように れんしゅう しましょう。

さんすう

- かずの よみかた・かきかたを れんしゅう しましょう。
- まずは、ゆっくり ただしく けいさん できるように しましょう。
- ただしく けいさん できるようになったら、すこしずつ はやく できるように れんしゅう しましょう。
 - ◆ たしざん・ひきざんの れんしゅうを しましょう。
 - ◆ <かけざんを べんきょうしたら>九九を すらすら いえるようにれんしゅう しましょう。

そのほか

- たのしかったことや うれしかったことを、じぶんのことばで、えにつきや につきに かいて みましょう。
- せいかつかの がくしゅうに かんれんして、おうちでの しごとに チャレンジ しましょう。
- なわとびや てつぼうなど、たいりよくづくりに チャレンジ しましょう。
- けんぱんハーモニカの れんしゅうを したり、どうしよくぶつの かんさつを したりしてみましょう。
- すきな本をたくさんよみましょう。

家庭学習の内容

3、4年生

国語



【音読】

- 毎日音読する習慣を身につけましょう。
- 文章を正確に読むことができるようにしましょう。
- 主人公の気持ちやしょうけいをそうぞうして読みましょう。

【書くこと】

- 正しい書き順で、正確に文字が書けるようにしましょう。
- とめ、はね、はらいに気をつけて、ていねいにくりかえし練習しましょう。
- 国語の教科書の文章を、正しくはやく書き写せるように練習しましょう。

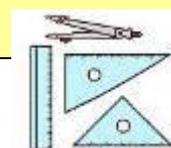
【言葉】

- 国語辞典や漢字辞典を手元に置き、使い方になれるようにしましょう。

算数



- 教科書やドリルを使って、習ったことをくり返し練習しましょう。
- かけ算やわり算が、正しくはやくできるように練習しましょう。
- 三角定規や分度器、コンパスなどが正確に操作できるようにくり返し練習しましょう。



そのほか

- 社会や理科で勉強する地域社会の文化や産業、自然にふれる体験をしましょう。
- 音楽のリコーダーで習った曲の練習をしましょう。
- なわとびや鉄ぼうなど、体力づくりにチャレンジしましょう。
- 好きな本をたくさん読みましょう。
- ちょうせん学習をしましょう。
 - 〈例〉 ◆国語… 語句の意味調べ、熟語集め、短文づくり
 - ◆算数… 問題づくり、単位を書いて覚える。
 - ◆自分に合った問題集に挑戦する。(間違えを大切に)



家庭学習の内容

5、6年生

国語



【音読】

- 毎日音読する習慣を身につけましょう。
- 情景を思い浮かべながら感情を込めて読むなど、自分のめあてを決めて練習しましょう。
- 詩や俳句などを暗唱したり、朗読したりしましょう。

【書くこと】

- 正しい書き順で、正確に文字が書けるようにしましょう。
- とめ、はね、はらいに気をつけて、ていねいにくりかえし練習しましょう。

【言葉】

- 国語辞典や漢字辞典を手元に置き、積極的に使いましょう。

算数



- 教科書やドリルを使って、習ったことをくり返し練習しましょう。
(間違えた問題を大切にしよう。印をつけておこう。)
- わからない問題は、教科書やノートを見て考えましょう。

理科



- 教科書の重要語句と観察・実験方法、結果を見直しましょう。
- 授業で学習したところのワークをやってみましょう。できなかった問題は、何度もやり直しましょう。
- テレビや新聞などで話題になる自然や科学に関することに興味をもちましょう。



社 会

- 教科書を、声を出して何回も読もう。
- 教科書の太字を、ノートに書いてまとめよう。
- 地図帳をそばに置いて、地名や位置を確認しよう。
- 新聞やテレビのニュースで、世の中の動きに関心をもとう。
- 教科書に出てくる資料や絵、グラフに目を通そう。そして、特色や全体的な傾向をつかもう。
- プリントやワークを進めよう。3回くらい繰り返そう。



そのほか

- なわとびや鉄ぼうなど、体力づくりにチャレンジしましょう。
- 好きな本をたくさん読みましょう。
- 挑戦学習しましょう。
 - 〈例〉 ◆国語… 語句の意味調べ、熟語集め、短文づくり
 - ◆算数… 問題づくり、100マス計算(タイムを図る)
 - ◆理科… 観察や実験のまとめ、実験器具の扱い方
 - ◆社会… 都道府県の位置を地図で確認する。
歴史年表を作る。歴史上の人物を調べる。
 - ◆自分に合った問題集に挑戦する。(間違えを大切に)

毎日の努力が大切だよ！
がんばろう！

